

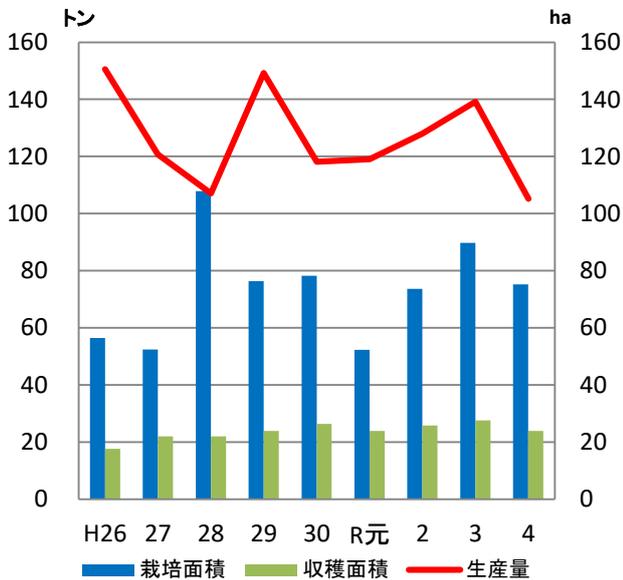
4 薬用作物の概要

東北で栽培されている薬用作物は、シャクヤク、薬用人参（おたねにんじん）など20数種類で栽培面積は約71haである。

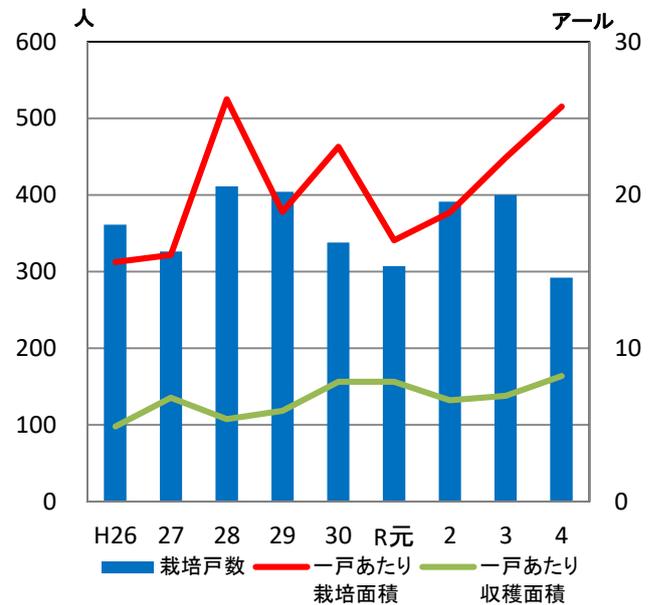
薬用作物は、最近の健康志向の高まりと製薬業界における国産原料の見直しから、需要が伸びており、東北における栽培面積は増減を繰り返しながら緩やかに増えている。栽培戸数は増減を繰り返しているが、一戸当たりの面積は増加傾向にある。

そのうち薬用人参は、福島県、長野県、島根県の3県で全国の9割以上の生産量となっている。栽培面積は全国的に減少傾向であるものの、福島県は全国第2位の栽培面積となっている。

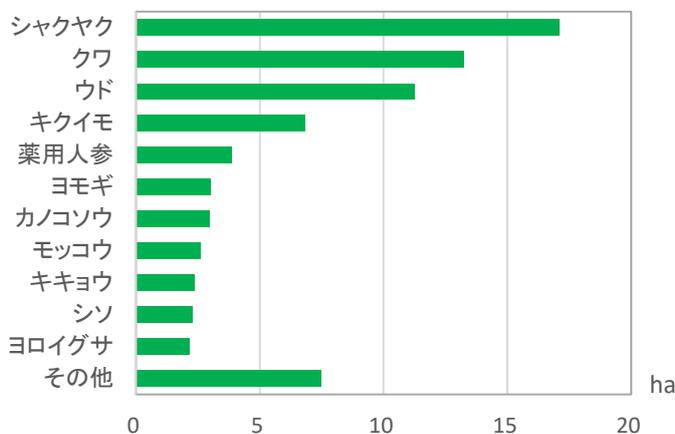
栽培面積・収穫面積・生産量の推移



栽培戸数の推移



作物別栽培面積 (R4年産)



薬用人参栽培面積シェア (R4年産)

